

**【不祥事根絶に向けた本校の決意】**

伊勢丘小学校の教職員として、学校・地域に積極的に貢献する行動を率先・垂範します。

- 1 私たちは、法令を順守します。
- 2 私たちは、風通しのよい職場をつくります。
- 3 私たちは、教職員としての誇りと使命感をもちます。
- 4 私たちは、教育的愛情をもって児童を指導します。

# 不祥事根絶のための行動計画

福山市立伊勢丘小学校

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の 規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 服務研修において、実際に起きた事案を取り上げ取り組んでいるが、なかなか自校のこととして現実味をもった受け止めになりにくい。</li> <li>○ 「してはならないこと。」の意識は理解できても、「人の行いを制止する。」という意識を理解できるまでの研修が十分に行えていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事案について自分の受け止めや考えを交流するということを中心とした研修にし、現実味を感じることが出来る研修にする。</li> <li>○ 服務研修の方法や内容等の工夫を行い、「行いを禁止する」体験的な研修を実施して実感を体験できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事案内容について中心となる担当教員を決め、研修内容の一新を図る。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ セクハラ：養護教諭</li> <li>・ 体罰：生徒指導主事</li> <li>・ 飲酒等：教務主任</li> </ul> </li> <li>○ 不祥事を起こした場合、子どもたちや保護者にどれだけの迷惑をかけ、本人だけでなく、家族や同じ職場の者がどのような立場になるかが考えられる研修を組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研修後に振り返りカードに記入し、個人及び全体の振り返りを行う。</li> <li>○ 不祥事防止委員会で反省を行い、次回の研修に生かす。</li> </ul>
学校組織としての 不祥事防止体制の 確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 不祥事防止が、日常の健康管理や一人一人の様子の変化とも繋がりがあるということを、全教職員の共通意識にすることはできていない。</li> <li>○ 学年や分掌での業務分担の確認・管理が、担当者だけになっており、人材育成の視点が不十分である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 職場のよい人間関係や雰囲気づくりを自らつくっていける教職員集団を目指す。</li> <li>○ 学年や分掌での業務分担は、適材適所の人材育成であるという意識を持って取り組む組織にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 明るい挨拶や返事、お礼や声掛けが自然できる職場を各学年部から目指すように取り組み、互いの変化に気付ける集団にしていく。</li> <li>○ 各主任が進捗管理を行い、管理職を含めてアドバイスができる体制を整えることで、業務を行いながら人材育成が行える職場を整えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学年部は毎週火曜日に、分掌は月1回の推進4部会で確認を行い、主任は管理職と連携する。</li> <li>○ 企画委員会や学年主任会で、それぞれの状況を確認し合う。</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「体罰」「セクハラ」「いじめ」に関する「心の相談」のポスターを掲示して説明はしているが、十分認識されていない。</li> <li>○ アンケートによる実態把握や職員面談の充実が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校便りやホームページ、または学年便りを通して、定期的な周知を行うとともに、相談しやすい体制を整える。</li> <li>○ 実態把握と教員面談の充実を図ることで、不祥事防止に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎月の学校便り、ホームページのトップページに掲載するとともに、校内の目に付きやすい場所にポスターを掲示し、徹底した周知を図る。</li> <li>○ 定期的にアンケートを実施し、日常の連携を大切するとともに、職員の面談を必要に応じて行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎月9日には、担任が児童に「心の相談」について周知する。</li> <li>○ 学校評価や児童へアンケートとともに、教職員へのアンケートも行い、学期ごとに面談を行う。</li> </ul>